**令和２年度事業報告**

**１　会員の現況（令和３年３月３１日現在）**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 会員種別 | | 人　　数 | 口　　数 |  |
| 正　　会　　員 | | ４８名 | ４８口 |
| 賛助会員 | 法　人 | ２４３法人 | ３４０口 |
| 個　人 | １９３４名 | １９８６口 |
| 合　　　計 | | ２２２５名（社） | ２３７４口 |

**２　事業の実施状況（令和３年３月３１日現在）**

（**１**）**第１号事業**（**相談事業**）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　目 | 内　訳 | 令和２年度 | 令和元年度 | 相　談　内　訳 | 令和２年度 | 令和元年度 |
| 電話相談等 | 電　話  メール  FAX等  （手紙） | １０８２  ５  １ | ８６５  　１１    　１ | 交通事故  性被害  殺人（傷害致死）  暴行・傷害  DV・ストーカー  その他 | １０３  ３１７  １５５  １９８  ８５  ２３０ | ７５  　２９６  　　８５  　　７４  　１２１  　２２６ |
| 計 |  | １０８８ | ８７７ | 計 | １０８８ | ８７７ |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　　目 | 内　　訳 | 令和２年度 | 令和元年度 | ※警察からの支援依頼    （情報提供・件数） | | | |
| 面接相談 | 交通事故  性被害  殺人（傷害致死）  暴行・傷害  DV・ストーカー  その他 | ８  　２２  　 ８  １７  ７  １１ | ５  　 ２７  　 ８  　　　 ９  　 １３  １０ |
|  | 令和２年度 | 令和元年度 |  | |
| ３５件 | ５０件 |
|  |  |
|  | | | |
|  | 計 | ７３ | ７２ |

（**２**）**第２号事業**（**直接的支援事業**）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　　　目 | 令和２年度 | 令和元年度 |
| 裁判所付添・代理傍聴等  病院・カウンセリング付添  検察庁・警察署付添  法律相談弁護士事務所付添  公的機関付添  その他(家庭訪問等) | ６３ 　２５  ７  ５６  ８  ４６ | ６１  ３２  　７  ３６  １２  １９ |
| 計 | ２０５ | １６７ |

（**３**）**第３号事業**（**犯罪被害者等給付金裁定申請補助事業**）

　　　　（２件実施）

（**４**）**第４号事業**（**自助**グル**ー**プ**育成活動支援**）

（新型コロナ感染拡大防止のため会としての開催なし。個別支援を実施）

（**５**）**第５号事業**（**広報及**び**啓発事業**）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施月 | 期間等 | 活　　　動　　　内　　　容　　　等 |
| 通年 | 毎月２回 | 〇　琉球新報　　「あなたの心に寄り添う支援を」　（19㌢×19㌢）  〇　沖縄タイムス「あなたの心に寄り添う支援を」 （19㌢×19㌢） |
| 毎月１回 | 〇　琉球新報「ちょＢｉｔ」欄広告「電話相談案内」　（5㌢×5㌢） |
| 年２回発行 | 〇　センター広報紙「ニュースレター」の発行  　　　（２２号・８月、２３号・１月発行）　各１５００部  〇　ホームページによる広報 （年２回内容更新） |
| ９月  　　　９月  　１１月 | 〇　広報啓発用パネルの作成 　　　　　　　　　 １０枚  （出前講座等として新規作成）  〇　初級養成講座受講生募集用チラシ作成 　 １０００枚  〇 広報用カジュアルトートバッグの作成 １０００枚  〇　ポケットティッシュ（名刺版カード入り） |
| ４月 | ６日  　 ２５日 | ・ 「八重山地区交通安全協会寄付金贈呈式」　（八重山署にて）  　　　　　　　　　（１２日・沖縄タイムス、１８日琉球新報掲載）  ・ 沖縄県軍用地等地主連合会　「寄付金贈呈式」 |
| ６月 | ２４日  ２４日  ２６日  ２９日 | ※　嘉手納警察署・名護警察署・本部警察署・石川警察署への協力要請  （事務局長・県警支援室）  ・　本部警察署「募金箱による寄付金贈呈式」（警察部内広報）  ※　那覇警察署・与那原警察署・豊見城警察署  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（事務局長・県警支援室）  ※　警察本部長・警務部長表敬挨拶（奥平理事長・事務局長） |
| ７月 | １日  　　　１日  ２日  ２日  ６日  　　１５日  ２１日  ３０日  　　３１日 | ※　糸満警察署への協力要請（事務局長・県警支援室）  ・ 糸満警察署「賛助会費・寄付金贈呈式」  　 （同日NHK放映、　沖縄タイムス・琉球新報掲載）  ※　浦添警察署・宜野湾警察署・沖縄警察署・うるま警察署への協力  　　要請　　　　　　　　　　　　　　　 （事務局長・県警支援室）  ・ 沖縄警察署・うるま警察署「賛助会費」贈呈式  ・ 本部警察署募金箱による寄付金贈呈式の広報掲載（警察部内広報）  ・ 警察本部警務課「賛助会費」贈呈式  ◎ 「㈱サンシャインゆいマール」寄付金贈呈式  （同社チラシにて写真入り広報）  ※　県庁子ども生活福祉部長・消費くらし安全課長表敬  　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　（理事長・事務局長）  ・ 警察学校初任課短期第１２期生からの寄付金贈呈式 |
| ８月 | ２５日 | ・ ＪＡ共済連沖縄「寄付金」贈呈式  　（２６日　琉球新報掲載・ ２８日　沖縄タイムス掲載） |
| ９月 | ２４日  ２５日  ３０日 | ・ 初級養成講座受講生募集広告掲載（琉球新報・沖縄タイムス）  ※ 南城市相談員に対する「出前講座」　１７名受講（県委託事業）  ・ 株式会社「りゅうせき」寄付金贈呈  　　　 （１０月１１日沖縄タイムス、１０月１２日琉球新報掲載） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 月 | 実施日 | 活　　　動　　　内　　　容　　　等 |
| １０月 | ７日  １５日  ２２日  ２５日 | ・ 初級養成講座受講生募集広告掲載（琉球新報・沖縄タイムス）  ※ 糸満市相談員に対する「出前講座」 ８名受講（県委託事業）  ・ 宜野湾警察署「賛助会費」贈呈式 （理事長・事務局長）  ※ 沖縄ニュースネット「ＨＵＢ沖縄」によるセンターの活動広報  （理事長・事務局長取材対応） |
| １１月 | ６日    ７日  １４日  　　１１日  ２２日  ２６日  　　３０日 | ※ 名護市相談員に対する「出前講座」　 　１０名受講（県委託事業）  ※　被害者支援活動員初級養成講座開催 　 　　　　　（県委託事業）  ※ 　　　同　　上  ・ 豊見城警察署「賛助会費・寄附金」贈呈式 （理事長・事務局長）  ※ 「犯罪被害者週間行事」広報啓発活動　～パレット久茂地前広場  　　　　　　　　　　　（県・県警・那覇市・ゆいセンター共催）  　パネル展・ビデオ上映・ミニコンサート等・広報啓発物配布（300部）  ※ 八重瀬町相談員に対する「出前講座」 　１０名受講（県委託事業）  ・ ㈱松藤からの「交通安全記念ボトル」販売に伴う寄付金贈呈式  （石川警察署・石川地区交通安全協会共同） （理事長・事務局長）  　　　　　 （１１月３０日ＮＨK放送、１２月７日琉球新報掲載）  ・　警察部内機関紙「海邦」１１月号によるゆいセンターの活動紹介 |
| １２月 | ７日  　～１１日 | ・　那覇市役所本庁舎における被害者支援パネル展開催  ・　犯罪被害者週間行事の警察部内機関紙「海邦」１２月号への掲載 |
| 令和  　３年  １月 | ７日 | ・ ㈱日進商会「ゆいセンターかりゆしウェア」による寄付金贈呈式  　　　 （理事長） |
| ２月 | １５日  １９日 | ※　警察本部長・警務部長への表敬挨拶（理事長・事務局長）  ・　琉球銀行「ユイマール助成会」寄付金贈呈式 （理事長）  　　　　　　　　　　　　　　　　（２月２０日琉球新報掲載） |
| ３月 | １２日  　　１８日 | ・　那覇警察署  　　「バレンタインあげたつもり、もらったつもりで助け合い」  　　寄付金贈呈式 （理事長）（３月１６日琉球新報掲載）  ・ 機動隊「リサイクル・ＤＥ・サポート」寄付金贈呈式 |

※　寄付金贈呈式は、新聞紙面掲載がない場合もニュースレターにて写真掲載で広報。

（**６**）**第６号事業**（**被害者等**の**実態**に**関**する**調査及**び**研究事業**）

|  |
| --- |
| ◎　関係機関・団体等が開催する被害者支援に関する各種研修会等へ参加し、効果的な被害  　者支援のあり方について研修する。 |
| 令和２年度関係機関研修等参加状況等 |
| 〇　研修名　「令和２年度交通事故被害者サポート事業　～自助グループ運営・連絡会議」  主 催　 警察庁交通局交通企画課安全係  開催日時　 令和２年１２月８日（火）１５時０分～１７時０分　（ＷＥＢ会議） |
| 〇　研修名 「トラウマが与える影響とは～トラウマインフォームドな社会の向けての発信」  ・主 催　 社会技術研究開発センター（大岡プロジェクト）  ・講 師 等 武庫川女子大学心理・社会福祉学科　準教授　大岡由佳  　・開催日時 令和３年１月３０日(土)　１３時０分～１６時３０分　（ＷＥＢ受講） |
| 〇 研修名「子どもの性虐待・性暴力支援について」    ・開催日時　 令和３年２月１１日（木）１３時０分～１６時０分 （出席・ＷＥＢ受講）  ・講 　師 福井大学教授 友田　明美  ・主 催 　沖縄県医師会・沖縄性暴力被害者ワンストップ支援センター  〇　研修名「性虐待・性暴力被害の心理的影響やケアについて」  ・開催日時　 令和３年２月２０日（土）１３時０分～１６時０分  　・講 師 こころとからだ・光の花クリニック　院長　白川美也子  　・主 催 　沖縄県医師会・沖縄性暴力被害者ワンストップ支援センター |
| 〇　研修名　「後悔しないために知っておきたい国際結婚・離婚・ハーグ条約」  　・主 催　 公益財団法人おきなわ女性財団  　・講 師　 鎌田晋弁護士、外務省担当者  ・開催日時 令和３年２月１８日(木) １４時０分～１６時０分（出席）  ２月２０日(金) １４時０分～１６時０分（ＷＥＢ受講） |
| 〇　研修名 「犯罪被害者等基本法施行１５周年シンポジュウム」  　　　　　　　　　　　　　　～残された課題・見えてきた課題」  　・主 催 「被害者が創る条例研究会・全国被害者支援ネットワーク・日本弁護士会」  ・講 師 犯罪被害者遺族・臨床心理士・弁護士  ・開催日時　　令和３年３月３日（水）１３時３０分～１６時３０分（ＷＥＢ受講）  ３月６日（土）１３時３０分～１６時３０分（ＷＥＢ受講） |
| 〇　研修名　「子育てに寄り添う発達支援」～ピアラル浦添オープン記念シンポジュウム  ・主 催 者 医療法人へいあん　・浦添市社会福祉協議会 後援　浦添市  ・開催日時　 令和３年３月１８日(木)１３時３０分～１６時３０分 （ＷＥＢ研修） |
| ※　備考  ・ 関係機関からの研修案内があった場合、事務局から相談員にメール等で通知し、  　　　希望者は自主的に受講。 |

**（７）被害者支援員の養成と研修事業（第7号事業）**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施月 | 日 | 事　業　種　目 | 内　　　容 　等 | 備　　考 |
| ４月 | １日 | 〇 令和２年度被害者支　　 援活動員委嘱状交付式  及び研修 | ・犯罪被害相談員１８名・相談支　援員２１名　　（計３９名）  ・職務倫理と情報管理　他 | 新規６名  ・本島 ２名  ・宮古島４名 |
| ６月 | １１日 | 〇事例検討会 | ・支援ケース検討 | ・１６名出席 |
| ７月 | ９日    ３０日 | 〇事例検討会  〇事例検討会  　・特別講師研修 | ・支援ケース検討  ・支援ケース検討  ・沖縄の精神文化について | ・１４名出席  ・１６名出席 |
| ９月 | ２４日  ２５日 | 〇事例検討会  ※南城市出前講座 | ・裁判員裁判事例について  ・被害者支援の必要性と市町村と　の連携・相談のロールプレイ | ・８名出席  ・理事長他6名で実施 |
| １０月 | ７日  １５日  ２２日 | 〇事例検討会  〇糸満市出前講座  〇事例検討会 | ・メール相談への対応事例  ・被害者支援の必要性と市町村と　の連携・相談のロールプレイ・  ・全国共通ナビダイヤルとの連携 | ・１４名出席  ・８名で実施  ・１０名出席 |
| １１月 | ６日    　７日  １４日  １９日  ２６日 | 〇名護市出前講座  〇被害者支援活動員初級養　成講座  〇 同　上　（２回目）  〇事例検討会  〇八重瀬町出前講座 | ・被害者支援の必要性と市町村と　の連携・相談のロールプレイ  ・被害者の心理及び関係機関の支　援内容等  ・電話相談ロールプレイ他、支援　の実際等  ・損害賠償請求裁判事例  ・被害者支援の必要性と市町村と　の連携・相談のロールプレイ | ・８名で実施  ・受講生１８名  ・受講生１７名  ・出席　１０名  ・６名で実施 |
| １２月 | ９日  １１日 | 〇スーパーバイズ  弁護士　長尾大輔  〇事例検討会  　スーパーバイザー研修  　精神科医　稲田隆司 | ・裁判手続き・傍聴支援について  （宮古島市にて）  ・支援ケースへのアドバイス  ・相談員のメンタルケア | ・宮古島市在  相談員等４名  ・理事長他１８　名出席 |
| 令和  ３年  １月 | １４日  ２３日  ２８日  ２９日 | ○事例検討会  〇事例検討会  〇全国ネットワーク主催  コーディネーター研修  （ＷＥＢ研修） | ・裁判員裁判について  ・ケース検討  ・支援コーディネーターの役割  ・性暴力を受けた子どもの保護者　への心理教育　他 | ・９名出席  ・１１名出席  ・２名参加 |
| ３月 | １１日  ２５日 | ・相談補助職員に対する継　続研修  （５日に分けて実施）  ・事例検討会  ・事例検討会 | ・裁判傍聴  ・電話相談のロールプレイ  　及びビデオ学習等を個別に実施  ・ケース検討  ・ケース検討及び裁判員裁判報告 | 新規相談員９名  ・１０名出席  ・１０名出席 |

**（８） 関係機関・団体等との連携による援助事業（８号事業）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 実施月 | 日 | 内　　　　容　　　　等 | 備　考 |
| 通年 |  | 〇　警察からの情報提供に基づき、関係機関と連携した各種　　支援活動を実施。  〇　裁判の付添や代理傍聴等、裁判所や検察庁等と連携し、　　被害者に配慮した支援活動を実施。 | ※情報提供  （３５件） |
| ６月 | １１日    　　２１日 | 〇　令和２年度「ちゅらうちなー安全なまちづくり推進  会議」　 　　　　　　　　　　　　　　（書面開催）  ○　名護警察署と連携した殺人事件被害者慰霊塔清掃作業  　　　　　　　　　　　　　(国頭村) | 事務局長  事務局長 以下７人 |
| ７月 | ２日  　　１４日 | 〇　浦添市「いじめ問題専門委員会」  〇　浦添市青少年問題・いじめ問題対策連絡協議会 | 事務局長  事務局長 |
| ９月 | １０日  　　２９日 | 〇　被害者支援専科（警察）研修会  〇　九州ブロック事務局長会議　（ＷＥＢ会議） | 事務局長  　以下４人  事務局長 |
| 令和  ３年  ２月    ３月 | １２日  　　　１日  　　１５日 | 〇　沖縄県犯罪被害者支援連絡協議会令和２年第１回幹事会　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（書面開催）  〇　浦添市青少年問題・いじめ問題対策連絡会議  〇　沖縄県犯罪被害者支援連絡協議会第１回総会 | 事務局長  事務局長  理事長出席 |

（**９**）その**他**の**事業**（**第９号事業**）

**※　資金造成事業等センターの目的達成に必要な事業等**

|  |
| --- |
| ①　県内１２警察署長への表敬訪問の実施　（事務局長・県警被害者支援室長等）  　　　毎年ゆいセンターの活動への理解と財政支援依頼のため、本島内１２警察署長を訪問。  　② その他資金造成のための企業等との連携による活動等  　ア　日進商会との共同企画「ゆいセンターかりゆしウェア」による広報及び資金造成  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（平成２２年度から継続）  イ　琉球銀行「琉銀ユイマール助成会」からの職場募金　 （平成２６年度から継続）  ウ　沖縄県軍用地主会からの寄付 　　　（平成２５年度から継続）  エ　ＪＡ共済連からの寄付 　　　　（平成３０年度から継続）  オ 募金箱設置に伴う寄付  カ　 自動販売機設置に伴う寄付  キ　「リサイクル・ＤＥ・サポート」による寄付  ク 的エンタープライズとの提携による「飲酒運転根絶Tシャツ」販売に伴う寄付    　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（平成３０年度から継続）  ケ　職場募金「県・市町村・総合事務局・検察庁・市町村職員等への協力依頼」年１回  コ ㈱りゅうせきからの寄付（５年記念事業） ３回目  サ　㈱サンシャイ「サンシャインユイマールへの登録」による寄付  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(令和２年度２クール・上半期・下半期)  シ （公社）生命保険ファンドアドバイザー協会からの寄付 （令和２年度初回） |